

各関係機関長 様

熊本県病虫害防除所長

イグサシンムシガの越冬調査結果（技術情報第16号）について
（送付）

このことについて、平成23年3月の調査結果を別添のとおり取りまとめましたので、防除指導に御活用ください。

1 調査結果の概要（別紙1及び2）

（1）越冬世代成虫の発蛾最盛日

◎蛹化率より予測される各地域の発蛾最盛日

八代地域：4月18日（平年4月16日）：**平年並**

宇城地域：－（平年4月13日）

球磨地域：－（平年4月18日）

注）宇城・球磨地域は越冬調査時に蛹が確認されなかったため、発蛾最盛日の予測はできなかった。

（2）越冬世代の発生量

◎10㎡あたりの蛹＋幼虫数

八代地域：2.0頭（平年3.4頭）：やや少

宇城地域：3.7頭（平年2.6頭）：並

球磨地域：6.5頭（平年3.1頭）：多

2 防除対策

- （1）八代地域における越冬世代のイグサシンムシガの発蛾最盛日は、平年並の4月18日と予想された。宇城および球磨地域は、蛹を確認できず発蛾最盛日を予測できなかった。今後、平均気温が低く推移する見込みであるので、平年よりやや遅いと予想される。
- （2）越冬世代の発生量は、宇城・八代地域では平年並～やや少、球磨地域では多発生であった。
- （3）4月の第1世代幼虫の防除を徹底することで、「長イ」を加害する第2世代幼虫の発生を抑える。
- （4）防除適期は、粒剤が発蛾最盛日、液剤及び粉剤が発蛾最盛日から7日後である。なお、羽化がばらつくので、発蛾最盛日から7日間隔で2～3回の防除を行う。
- （5）予測される発蛾最盛日は、今後の気温により変動し、地域によるばらつきもあるので、ほ場をよく観察するとともに予察灯への飛来状況に注意して防除時期を判断する。

※今後の病虫害の発生状況（イグサシンムシガの予察灯データを含む）については、病虫害防除所のホームページ（<http://www.jpnp.n.e.jp/kumamoto>）を御参照ください。

問い合わせ先
熊本県病虫害防除所
（生産環境研究所）
担当：山口
TEL:096-248-6490
e-mail:yamaguchi-t-dj@pref.kumamoto.lg.jp

平成23年度 イグサシムシガ越冬調査結果

八代地域

(調査日： 3 月 25 日)

No.	市町村名	地点名	調査株数	被害茎数	幼虫数	蛹数	幼虫数+蛹数	茎数/株
1	八代市	北平和	100	2	2	0	2	48
2		鼠蔵町	100	2	1	1	2	51
3		水島	100	2	2	0	2	68
4		日奈久	100	0	0	0	0	51
5		昭和	100	8	1	0	1	31
6		郡築4番	100	4	2	0	2	29
7		高島	100	6	1	0	1	60
8		井揚町	100	5	0	0	0	64
9		島田町	100	2	1	0	1	48
10		竹原	100	1	0	0	0	45
11		川田町西	100	0	0	0	0	34
12		岡町西	100	1	1	0	1	37
13	八代市 (旧鏡町)	野崎	100	0	0	0	0	43
14		北新地	100	1	0	0	0	54
15		両出	100	4	2	0	2	28
16	八代市 (旧千丁町)	中島	100	0	0	0	0	37
17		八代新地	100	3	1	0	1	68
18		吉王丸	100	2	0	0	0	54
19		新牟田	100	0	0	0	0	71
20	太牟田	100	1	1	0	1	84	
21	氷川町 (旧竜北町)	島地	100	5	1	0	1	50
22		反甫	100	1	0	0	0	36
23		若洲	100	5	0	0	0	56
24		西網道	100	1	0	0	0	55
計			2400	56	16	1	17	50
調査区以外				47	21	6	27	
10㎡株当虫数		本年					2.0	
		平年					3.4	
蛹化率					16%		(平年22.1%)	
予想発蛾最盛日		本年		4月	18日			
		前年		4月	11日			
		平年		4月	16日			

宇城地域

(調査日： 3 月 25 日)

No.	市町村名	地点名	調査株数	被害茎数	幼虫数	蛹数	幼虫数+蛹数	茎数/株
1	宇城市	松橋町浅川	100	1	1	0	1	30
2		小川上住吉	100	1	1	0	1	36
3		小川三軒屋	100	2	2	0	2	32
計			300	4	4	0	4	33
調査区以外				13	10	0	10	
10㎡株当虫数		本年					3.7	
		平年					2.6	
蛹化率					0%		(平年16.5%)	
予想発蛾最盛日		本年			-			
		前年			-			
		平年		4月	13日			

球磨地域

(調査日： 3 月 24 日)

No.	市町村名	地点名	調査株数	被害茎数	幼虫数	蛹数	幼虫数+蛹数	茎数/株
1	あさぎり町	岡原南	100	1	1	0	1	24
2		岡原北	100	2	2	0	2	31
3		上	100	4	4	0	4	42
計			300	7	7	0	7	32
調査区以外				8	6	0	6	
10㎡株当虫数		本年					6.5	
		平年					3.1	
蛹化率					0%		(平年9.3%)	
予想発蛾最盛日		本年			-			
		前年			-			
		平年		4月	18日			

注 「蛹化率」 = 「蛹数」 ÷ (「幼虫数」 + 「蛹数」) × 100

「発蛾最盛日」 = 「50%蛹化日」 + 16.7日 (蛹期間の平均気温が18℃の場合)

「50%蛹化日」 = (50% - 調査日の蛹化率) ÷ 「蛹化の増加率」 + 調査日 - 31日

「蛹化の増加率」 = 5% (1日平均)

